



前期学校評価まとめ

保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

7月には、本校の教育活動の振り返りのためのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。以下の通り結果をまとめましたのでお知らせいたします。また、別紙にて「全児童・全保護者アンケート二者比較」を配付いたしますので、こちらも合わせてご覧ください。

*天間小学校グランドデザインに掲載されている「学校評価重点項目」を取り上げてまとめてあります。

*「目標及び現状」の割合は「はい」と「どちらかといえば、はい」を合わせた割合になっています。

また、「現状」は、児童・保護者の「はい」「どちらかといえばはい」を合わせた割合です。

*詳しい質問内容は、別紙「全児童・全保護者アンケート二者比較」でご確認ください。



はい

どちらかといえば、はい

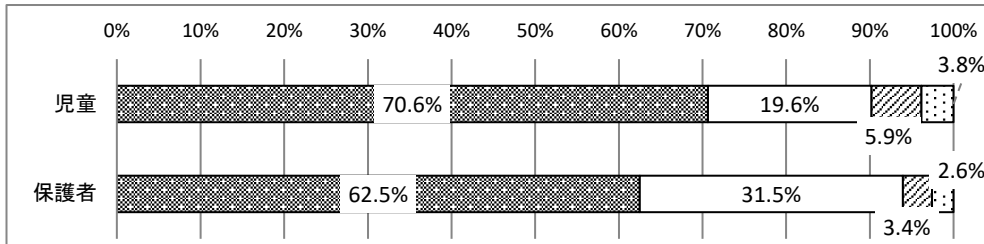
どちらかといえば、いいえ

いいえ

無回答

【児童・保護者・教職員・地域のみんなで作る自慢の学校】

○ 学校が楽しい(幸せな学校) (質問1)

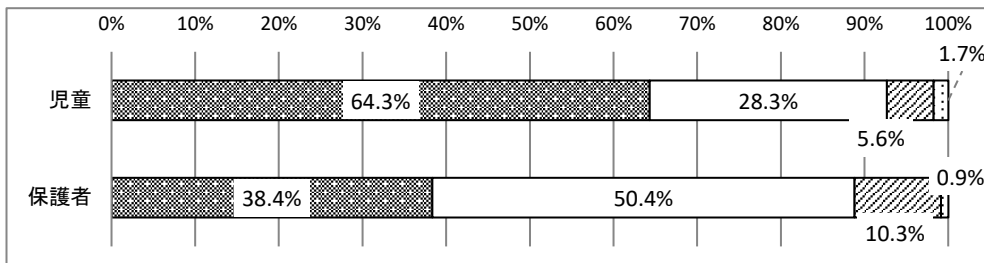


目標:95%

現状:92%

-3ポイント

○ 進んであいさつ、ありがとうが言える (質問2)

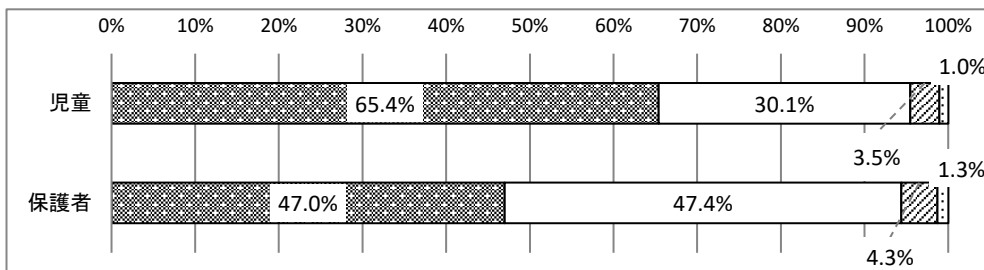


目標:90%

現状:91%

+1ポイント

○ (人を大切に)絆を深めた (質問3)

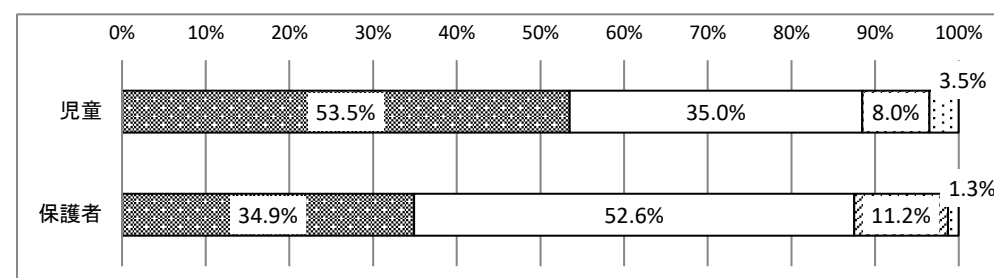


目標:95%

現状:95%

±0ポイント

○ 進んで学校のために活動できた (質問5)



目標:90%

現状:88%

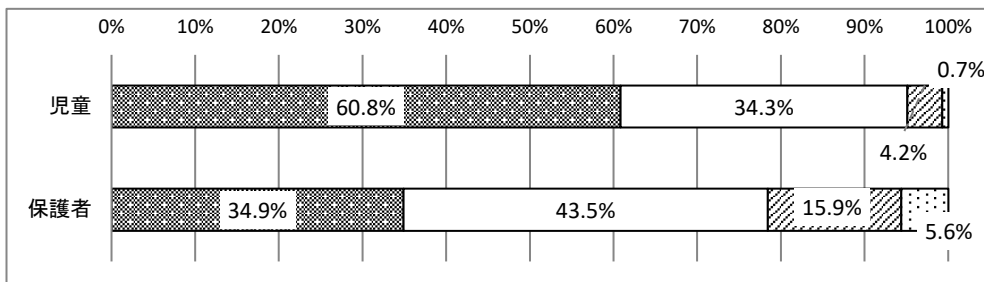
-2ポイント

「学校が楽しい」において、子供、保護者共に「はい」という回答が60%を上回り、とても嬉しく感じています。5月のGW明けから新型コロナ感染症が5類に移行し、少しずつ学校生活にも変化が出てきました。後期も学習活動や行事を通して、仲間と協力し合う活動、子供同士が仲を深めていく活動を大切にして指導、支援を行っていきたくと考えております。

鷹岡中学区の3校で取り組んでいるあいさつについては、「はい」と答えた保護者、児童の回答結果の割合が少なく残念に思います。あいさつが自然に言える子、「ありがとう」や「ごめんね」の一言が素直に言える子になってほしいと職員一同願っております。また、地域の皆様から子供たちのあいさつについてご意見をいただくこともあります。あいさつは相手と自分とをつなぐ第一歩となる大切なものです。家庭と学校が一丸となり、さらに力を入れて指導していきましょう。

【「3つの種」が「3つの力」となり、自立した子】

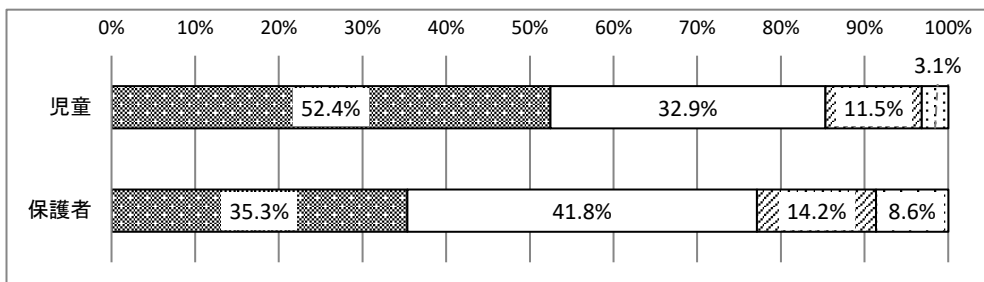
○ 話をしっかりと聴ける (質問7)



目標:90%
現状:87%
-3ポイント

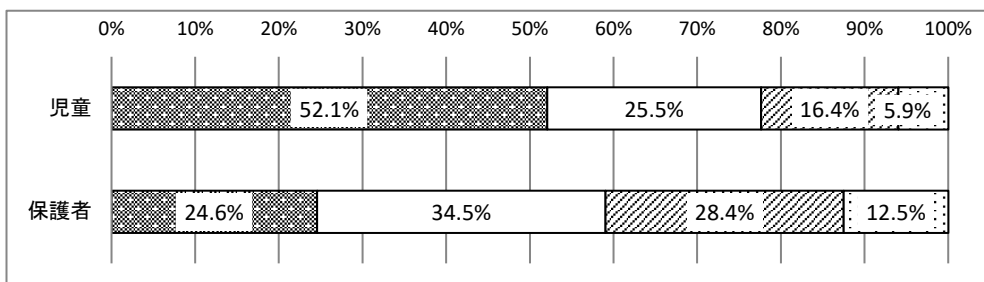
○ 進んで家庭学習や読書をしている (質問8・9)

【家庭学習】



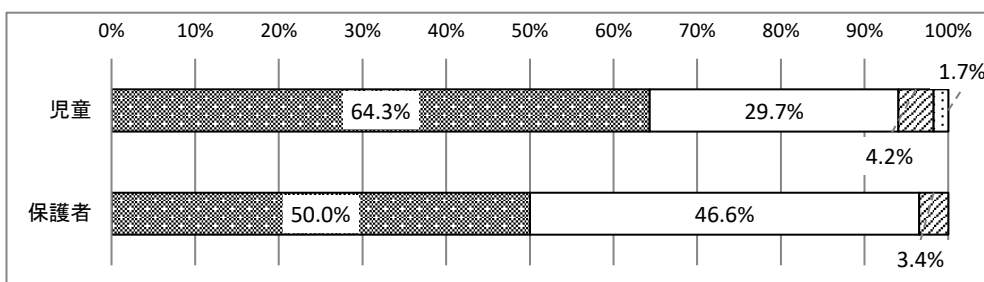
目標:80%
現状:81%
+1ポイント

【読書】



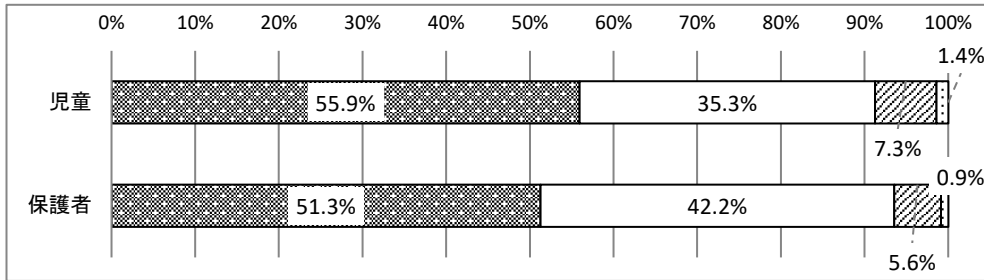
目標:80%
現状:68%
-12ポイント

○ 人(自他)を大切にしている (質問 17)



目標:90%
現状:95%
+5ポイント

○ きまりを守って正しい判断ができている (質問 10)

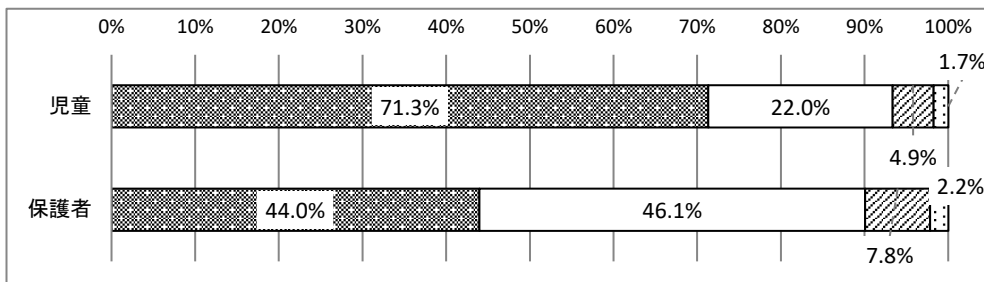


目標:90%
現状:92%
+2ポイント

全ての項目について、少しずつではありますが、昨年度後期を上回りました。子供たちの生きる力=3つの種を意識して学んでいることが分かりました。しかし、まだ目標を大きく下回っている項目があります。特に、読書に進んで取り組むことについては課題があります。6月と10月に行っている読書月間だけでなく、毎週水曜日の朝読書の取り組み方についても考えるよう声掛けをしていきたいと思ひます。また、自主学習の一層の推進、GIGAタブレットを活用した家庭学習、3校で取り組んでいるノーメディア週間の取り組み方や意識改革も大切だと感じています。お子様の学習の様子を見守っていただくと共に、情報リテラシーや情報モラルについてもご家庭で話題にさせていただけるとありがたいです。

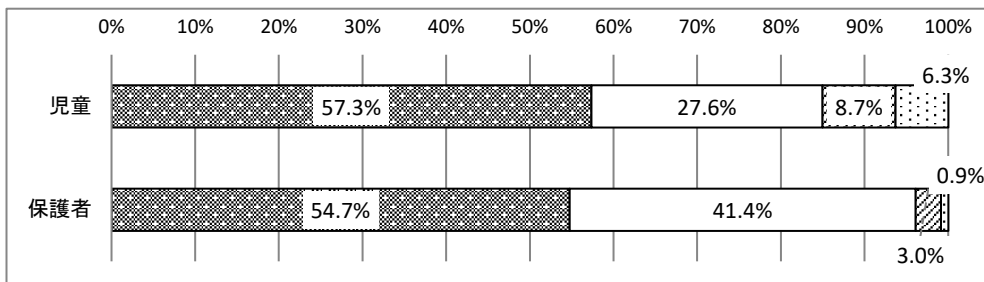
【児童と共に成長するプロとして自立した教職員集団】

○ 授業が楽しい (質問 12)



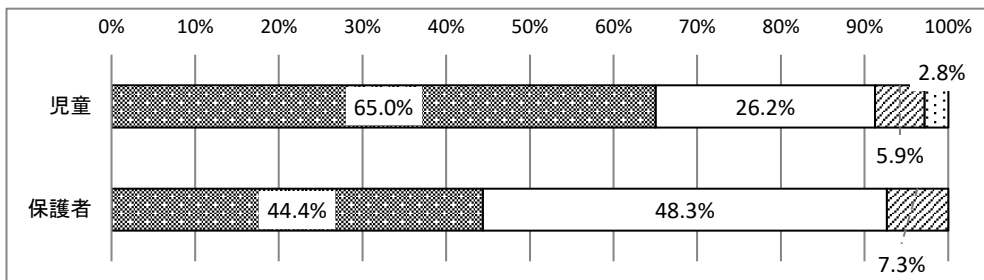
目標:95%
現状:92%
-3ポイント

○ 児童を大切にしている (質問 15)



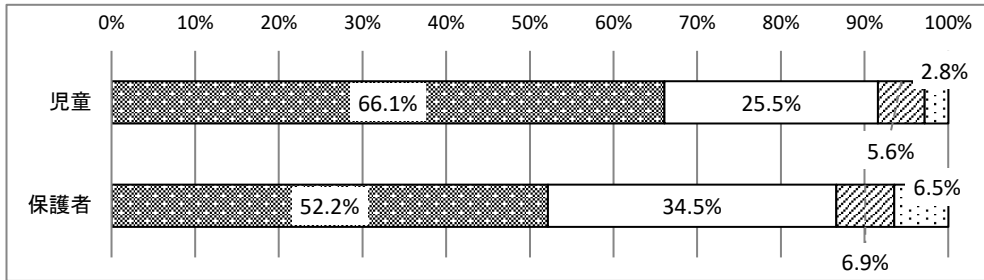
目標:95%
現状:91%
-4ポイント

○ 活力があり、挑戦している (質問 18)



目標:90%
現状:92%
+2ポイント

○ICT 機器を授業で活用している (質問 14)



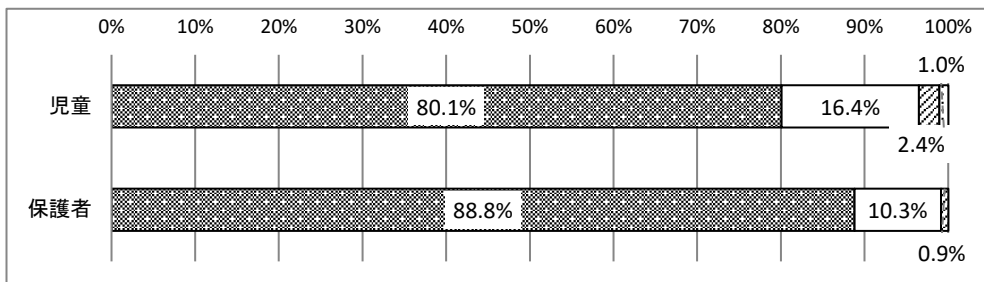
目標:90%
現状:89%
-1ポイント

授業の楽しさとは、「分からないことが分からない。」と言える教室環境であり、「分からないことが分かった。」「できるようになった。」「目標に向かって頑張った。」「友達と一緒にできた。」という喜びや達成感・充実感です。そして、「授業が楽しい」ことは、「学校が楽しい」「授業がよく分かる」ことにつながっていきます。学校として、「授業が楽しい」の答えが目標値を下回っていることを真摯に受け止め、子供たちの思いを大切に、挑戦や取り組みの過程を励ましていくことのできるような授業を工夫しながら、子供たちの学びを支えてまいります。

また、できる限り交流活動を増やしながらか学習を進めたり、GIGA タブレットを使い、より効果的な活用方法を考えたりしながら、子供たちのために授業改善をしてまいります。「みんなが人を大切にする 幸せな天間小」として、子供たち一人一人に寄り添い、子供たちの成長を支えていくようにしていきます。

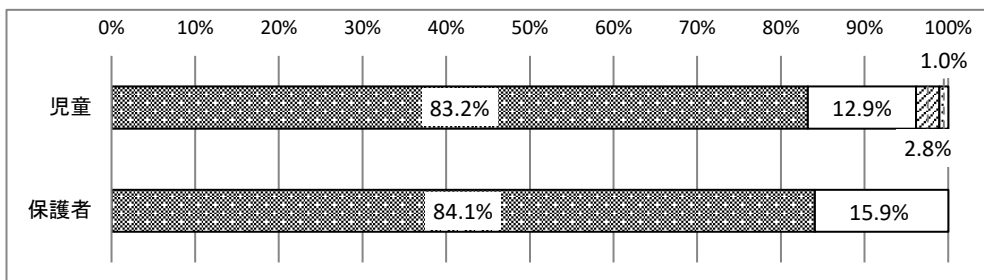
【コミュニティスクールに関する質問】

○地域の皆様が授業や行事のお手伝い等、様々な活動を行っていることを知っている (質問 20)



現状:98%

○地域の皆様が協力して下さることは学校や子供たちにより効果が表れている (質問 21)



現状:98%

地域の皆様には、「登下校や遠足の見守り活動」「校外学習や総合・生活科による学習への協力」「読み聞かせ」「3年生の放課後支援学習」「お米作り」「学校敷地内の環境整備・プール清掃」「夏チャレ」など学校の教育活動にも、より多く関わっていただきました。保護者の皆様からは、感謝の気持ちを表す意見をいただきました。今後も学校、家庭、地域とがより良い関係を築き、子供たちのために協力し合っていきたいと思っております。

学校アンケートでは、上記に紹介した以外にも保護者の皆様から、学校や児童に対するご意見・ご要望をいただきました。いただいたご意見を真摯に受け止め、改善すべきところはさっそく取り組んでいるところです。後期にもアンケートを取る予定です。よりよい学校にするためのご意見がございましたら、お寄せください。